

# 2023年12月期 Q3決算説明資料

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

2023年11月13日

**GDO** 

 **PLAY YOUR LIFE**

- ▶ 本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は、潜在的风险や不確定要素等、様々な要素によりこれら見通しと異なる結果となりうることをご了承ください。会社の業績に影響を与える事項の詳細な記載は「有価証券報告書」の「事業等のリスク」にありますのでご参照ください。ただし、業績に影響を与える要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。
- ▶ 2022年12月期の期初より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号。以下「収益認識会計基準」という。）等を適用しております。
- ▶ 本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

## INDEX

1. Q3累計(2023年1月～9月)事業の状況
2. 通期見通し
3. (参考資料)

CHAPTER

01

Q3累計(2023年1月～9月)事業の状況

## 米国における第2の収益の柱となるゴルフ弾道測定器事業が進捗。クリスマス商戦に向け費用先行国内事業の売上総利益率低下及び海外事業ののれん等償却費負担により営業損失計上

- ▶ 売上高はゴルフ弾道測定器事業の進捗により海外セグメントにて大きく成長。国内セグメントは想定よりも厳しい環境の中で成長が限定的
- ▶ 利益面では、主に国内ゴルフ用品販売事業において在庫調整のため売上総利益率が低下。また、のれん及び無形資産償却費は年間を通じて平準的に発生し、営業損失を計上
- ▶ 円安の影響で営業外収益として為替差益7.6億円等を計上

売上高

383.8 億円

前年比 +51.7億円↑  
+15.6%

EBITDA

26.9 億円

前年比 -1.2億円  
-4.4%

営業利益

-2.9 億円

前年比 -12.1億円  
—親会社株主に帰属する  
当期純利益

1.3 億円

前年比 -13.0億円  
-90.5%

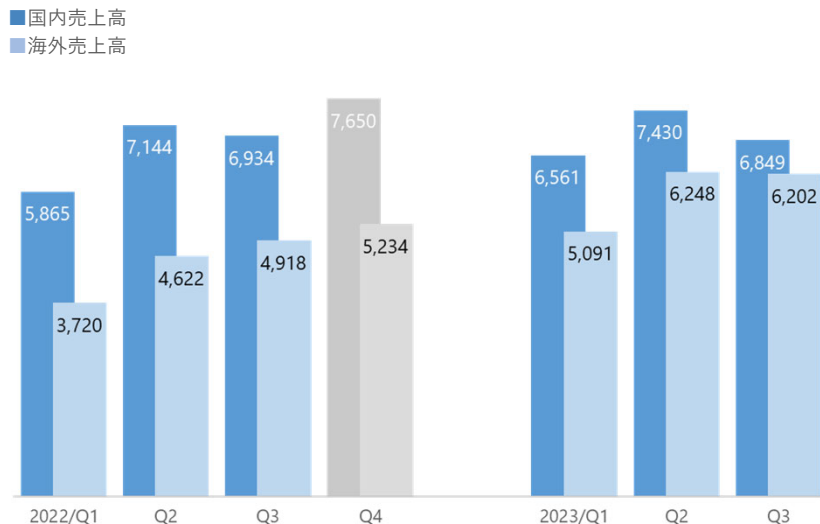
(前期は債務免除益 8.4億円を計上)

(百万円)	2022年Q3累計	2023年Q3累計	増減額	増減率
売上高	33,205	38,383	+ 5,177	( + 15.6%)
(国内)	19,943	20,841	+ 897	( + 4.5%)
(海外)	13,262	17,542	+ 4,279	( + 32.3%)
売上総利益	11,652	13,115	+ 1,462	( + 12.6%)
販管費	10,731	13,405	+ 2,674	( + 24.9%)
EBITDA	2,823	2,699	- 123	( - 4.4%)
(国内)	1,714	1,444	- 270	( - 15.8%)
(海外)	1,108	1,255	+ 146	( + 13.2%)
営業利益	921	-290	- 1,211	( - %)
(国内)	1,248	961	- 286	( - 23.0%)
(海外)	-326	-1,251	- 925	( - %)
経常利益	1,026	268	- 758	( - 73.8%)
当期純利益	1,446	137	- 1,308	( - 90.5%)

## 連結売上高は前年比二桁成長を達成

- ▶ 国内セグメントは想定よりも厳しい市場環境となる中で、限定的な成長にとどまる
- ▶ 海外セグメントはゴルフ弾道測定器事業の進捗及び為替の影響等により大きく成長

セグメント別 売上高（四半期別）（百万円）



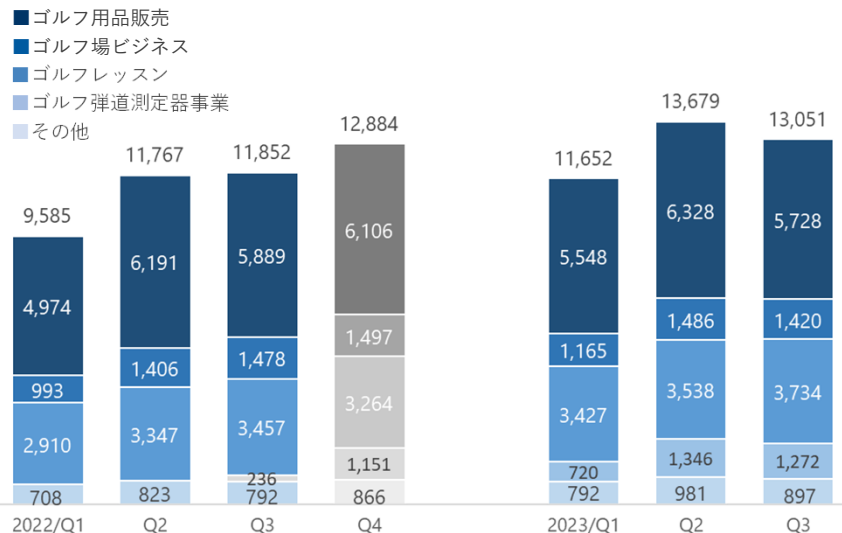
セグメント別 売上高（Q3累計）（百万円）

	22年	23年	前年比	
連結売上高	33,205	38,383	+5,177	+15.6%
■ 国内	19,943	20,841	+897	+4.5%
■ 海外	13,262	17,542	+4,279	+32.3%

## 各サービスともに売上拡大

- ▶ 2022年9月に事業取得し、2023年5月に新モデルを発売開始した「ゴルフ弾道測定器」事業が進捗
- ▶ 海外セグメントを中心とする「ゴルフレッスン」が成長
- ▶ 「その他」サービスの増加は、国内ゴルフ練習場事業+388百万円が寄与

サービス別 売上高 (四半期別) (百万円)



サービス別 売上高 (Q3累計) (百万円)

	22年	23年	前年比	
連結売上高	33,205	38,383	+5,177	+15.6%
■ ゴルフ用品販売	17,054	17,604	+549	+3.2%
■ ゴルフ場ビジネス	3,877	4,071	+194	+5.0%
■ ゴルフレッスン	9,715	10,699	+984	+10.1%
■ ゴルフ弾道測定器	236	3,339	+3,102	+1309.7%
■ その他	2,320	2,668	+347	+15.0%



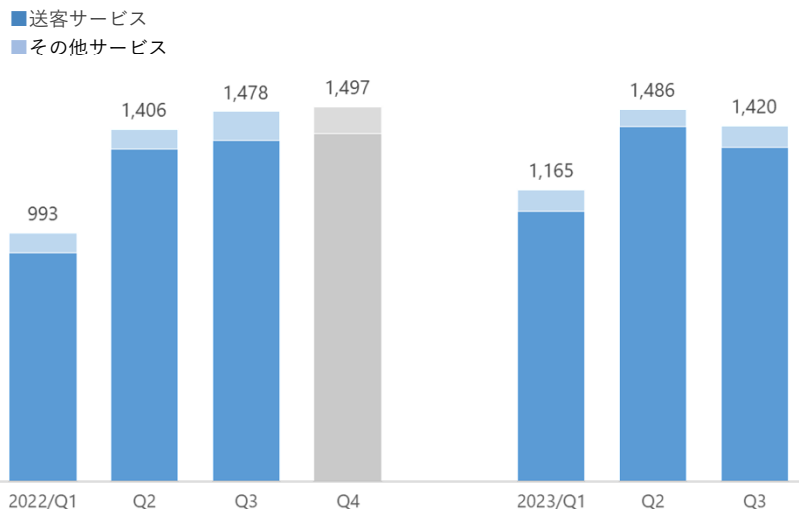
- ▶ 厳しい環境の元、ゴルフ用品販売、ゴルフ練習場事業を中心に売上高増加
- ▶ ゴルフ用品販売の売上総利益率低下及びQ3会計期間におけるゴルフ場予約の送客数減少が影響
- ▶ 販管費コントロールを継続するも、売上総利益の減少をカバーできず営業利益は前年比マイナス

(百万円)	2022年Q3累計	2023年Q3累計	増減額	増減率
売上高	19,943	20,841	+ 897	( + 4.5%)
ゴルフ用品販売	13,554	13,884	+ 329	( + 2.4%)
ゴルフ場ビジネス	3,877	4,071	+ 194	( + 5.0%)
ゴルフ練習場	743	1,132	+ 388	( + 52.3%)
その他	1,769	1,754	- 15	( - 0.8%)
EBITDA	1,714	1,444	- 270	( - 4.4%)
営業利益	1,248	961	- 286	( - 23.0%)

## 送客手数料の改定効果は概ね一巡。引き続き送客数増加に注力

- ▶ 昨年6月頃より順次導入してきた送客手数料改定の効果は概ね一巡。雨天・降雪・猛暑等の天候要因、他のレジャー活性化及びゴルフプレー料金上昇等の影響を受けた。一方、GDO独自の販売手法「HOT PRICE」の強化により売上高は一定の成長を確保
- ▶ 市場全体のプレー需要の落ち着きを反映し、マーケティング戦略を中心にコストコントロールを実施

国内ゴルフ場ビジネス 売上高（四半期別）（百万円）



国内ゴルフ場ビジネス 売上高（Q3累計）（百万円）

	22年	23年	前年比	前年比
国内ゴルフ場 ビジネス売上高	3,877	4,071	+194	+5.0%

■ 送客サービス 前年比

+6.3%



## 「HOT PRICE」サービスを強化

- ▶ GDO独自の販売手法の多様化を促進し、差別化を図る

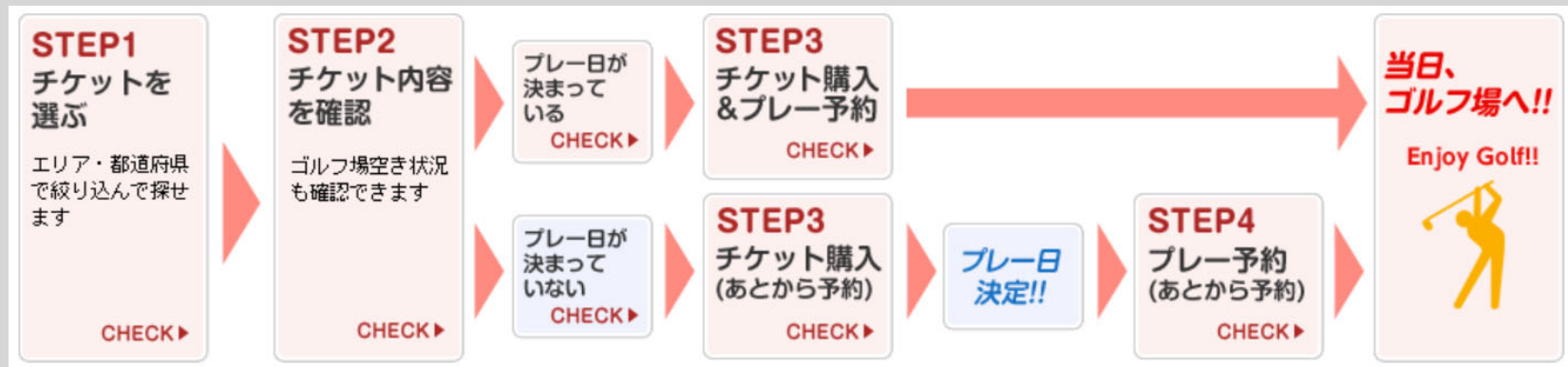
## ■3つの特徴

1. 1枚のチケットで“最大4名”までお得にプレーが可能
2. 購入後のプレー予約の変更可能 ※購入のキャンセルは不可
3. さまざまな決済方法に対応



チケット1枚  
¥10,000の場合  
↓↓↓  
4名/1組で  
1名 ¥2,500

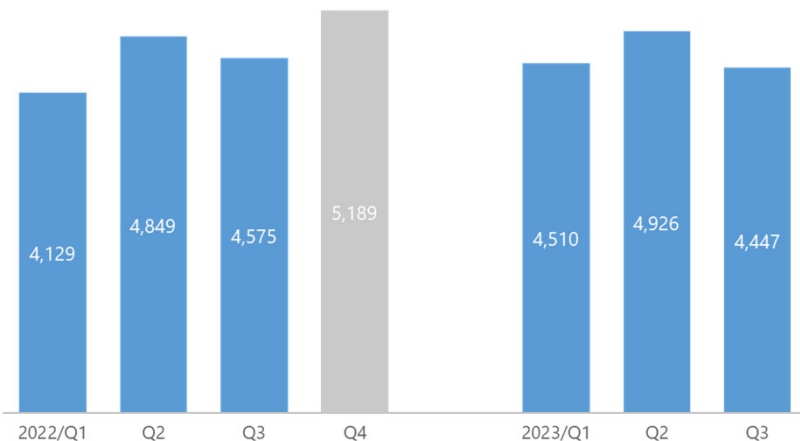
## ■サービスフロー



## 厳しい事業環境の中、中古商材が好調に推移

- ▶ 市場需要が低迷する中、ウェアを中心に在庫消化を進めたことにより売上総利益率が大きく低下。また、キャディバッグ等の高単価商品は販売苦戦
- ▶ 「下取り割」サービスが奏功して中古クラブのEC販売は前年同期比+39.1%と大きく成長
- ▶ 販売手法の多様化の一環として「TRY SHOT」を強化。クラブの新製品需要を的確に捉え、クラブ売上の維持に貢献

国内ゴルフ用品販売 売上高（四半期別）（百万円）



国内ゴルフ用品販売 売上高（Q3累計）（百万円）

	22年	23年	前年比	
国内ゴルフ用品 販売売上高	13,554	13,884	+329	+2.4%

中古品EC売上高 前年比 **+39.1%**



ゴルフ用品月額サービス  
「TRY SHOT」利用件数 前年比 **1.8倍**



## 「下取り割」サービスを強化

## ▶ 新品の購入促進と共に中古商材の拡充を実現するGDO独自の販売手法

## ■3つの特徴

1. 下取り額が注文時に保証される
2. 注文のタイミングで下取り登録が出来る
3. 下取り品の返送は注文箱を再利用OK

## ■サービスフロー

## STEP1

## 下取りクラブ・購入クラブを選ぶ



どちらを先に選んでもOK！目的に合わせた買い方ができます。

※一部対象外の商品があります。

## STEP2

## 下取り割引後の価格でクラブを購入



お会計は下取り価格との差額でOK！  
クレジットカードで会計できます。

※[オンラインでの本人確認申請](#)が事前に必要となります。

## STEP3

## 下取りクラブをヤマト運輸にお渡し



購入クラブの梱包箱をそのまま返送箱として利用可能！

※下取り品がお申込み時の金額と一致しない場合、[メールでご連絡](#)します。

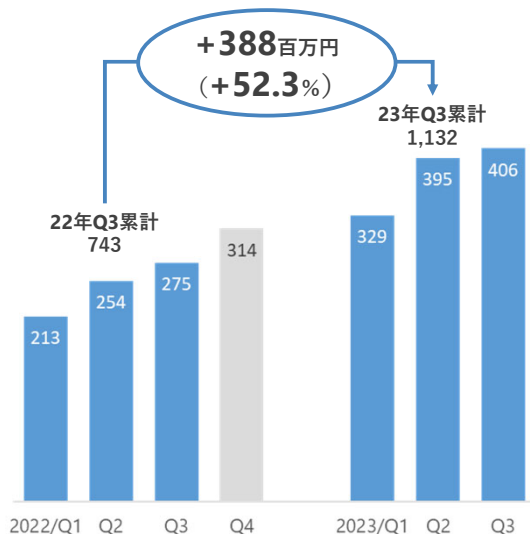
## (決済例)



## 導入施設・打席数、利用者数ともに増加

- ▶ Q3累計での新規導入数は、18施設、1,178打席。トップトレーサー・レンジの月間利用者数は、4月以降（8月を除く）月間100万人を超える
- ▶ 既存施設において、8月は猛暑の影響により前年同月比93%（市場のゴルフ練習場利用者数は同85%）となるも、それ以外の月では前年並みを維持。2022年度以降市場のゴルフ練習場利用者数の減少トレンドが続く中で、トップトレーサー導入施設は健闘

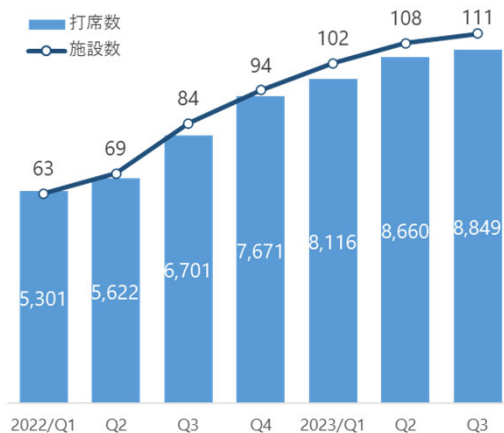
ゴルフ練習場 売上高 (四半期別) (百万円)



© Golf Digest Online Inc.

導入施設数・打席数

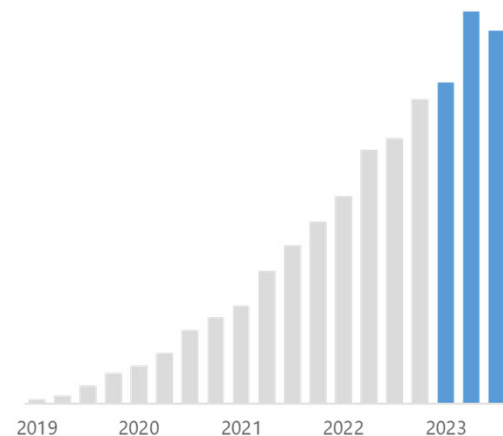
打席数に応じた固定料金



※導入施設の内、今期1施設（50打席）が閉鎖。

利用者数

利用者数に応じた従量課金



## ゴルフ弾道測定器事業(前年9月開始)の進捗が売上成長に寄与する一方、先行費用負担で営業損失計上

- ▶ ゴルフ弾道測定器事業は、クリスマス商戦に販売が集中する季節性がある一方で、のれん・無形資産の償却費は平準的に発生するため、Q3末累計時点での営業利益はマイナス(ただし、のれん等償却前営業利益は9月末時点ではプラスに転じる)
- ▶ 前年比増減のうち、為替レートの上昇による影響額は、売上高 +12.6億円、EBITDA +0.9億円、営業利益 -0.8億円、のれん等償却前営業利益 +0.05億円

(百万円)	2022年Q3累計	2023年Q3累計	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>13,262</b>	<b>17,542</b>	<b>+ 4,279</b>	<b>( + 32.3%)</b>
ゴルフレッスン	8,986	9,965	+ 978	( + 10.9%)
クラブフィッティング販売	3,500	3,720	+ 220	( + 6.3%)
ゴルフ弾道測定器	236	3,339	+ 3,102	( + 1309.7%)
その他(連結相殺、その他)	538	516	- 21	( - 4.0%)
<b>EBITDA</b>	<b>1,108</b>	<b>1,255</b>	<b>+ 146</b>	<b>( + 13.2%)</b>
<b>営業利益</b>	<b>-326</b>	<b>-1,251</b>	<b>- 925</b>	<b>( - %)</b>
のれん等償却費	613	1,331	+ 717	( + 116.9%)
<b>のれん等償却前営業利益</b>	<b>286</b>	<b>79</b>	<b>- 207</b>	<b>( - 72.4%)</b>

期中平均レート：2022年Q3累計 \$1USD=¥128.30、2023年Q3累計 \$1USD=¥138.23

(百万ドル)	2022年Q3累計	2023年Q3累計	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>103.3</b>	<b>126.9</b>	+ 23.5	( + 22.8%)
ゴルフレッスン	70.0	72.0	+ 2.0	( + 2.9%)
クラブフィッティング販売	27.2	26.9	- 0.3	( - 1.3%)
ゴルフ弾道測定器	1.8	24.1	+ 22.3	( + 1208.4%)
その他（連結相殺、その他）	4.1	3.7	- 0.4	( - 10.9%)
<b>EBITDA</b>	<b>8.6</b>	<b>9.0</b>	+ 0.4	( + 5.1%)
<b>営業利益</b>	<b>-2.5</b>	<b>-9.0</b>	- 6.5	( - 1%)
のれん等償却費	4.7	9.6	+ 4.8	( + 101.4%)
<b>のれん等償却前営業利益</b>	<b>2.2</b>	<b>0.5</b>	- 1.6	( - 74.3%)

期中平均レート：2022年Q3累計 \$1USD = ¥128.30  
2023年Q3累計 \$1USD = ¥138.23



米国GOLFTECグループ  
売上高の増減分析

期中平均為替レート

2023年Q3累計売上高※  
17,571百万円

2023年  
1\$=¥138.23

為替の影響による増加  
+1,262百万円

2022年  
1\$=¥128.30

2022年Q3累計売上高  
13,285百万円

外貨ベース  
の増減に起  
因する増加  
+3,025  
百万円

2022年売上高  
103.5百万USD

2023年売上高  
127.1百万USD

売上高増加額  
+23.6百万USD

海外セグメント  
営業利益の増減分析

期中平均為替レート

2023年Q3累計営業利益  
△1,251百万円

2023年  
1\$=¥138.23

為替の影響による増加  
△90百万円

2022年  
1\$=¥128.30

2022年Q3累計営業利益  
△327百万円

外貨ベースの増減に  
起因する減少  
△835  
百万円

2022年営業利益  
△2.5百万USD

2023年営業利益  
△9.0百万USD

うち、  
のれん等償却費の  
増加による減少  
△4.8百万USD

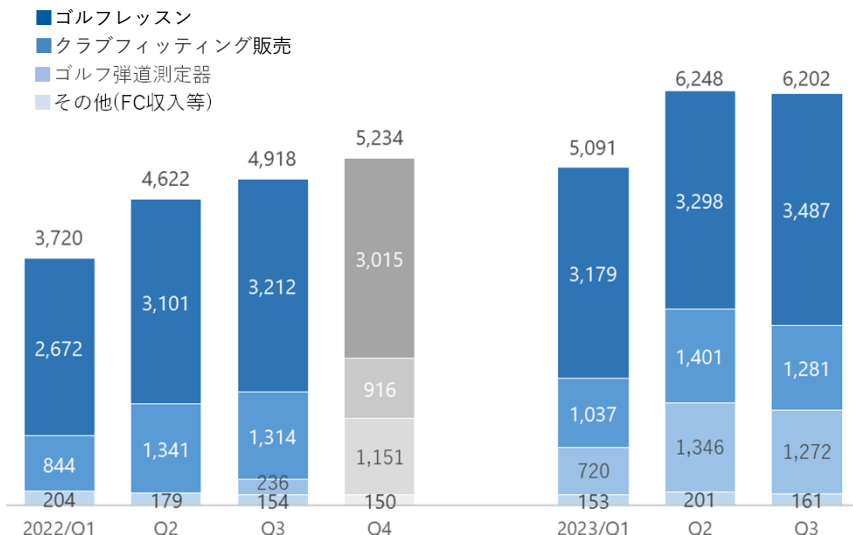
営業利益減少額  
△6.6百万USD

※Q3累計売上高は子会社間取引等を考慮しない金額でありP18の数値とは異なります。

## ゴルフ弾道測定器事業の進捗及び円安効果が売上成長に寄与

- ▶ 全体として既存顧客は堅調であるものの、例年よりもコーチの離職率が高いこと等から新規顧客獲得面で苦戦。出店戦略は少しペースを抑えて進捗
- ▶ 前年9月以降、利上げや物価高騰等の心理的影響を受けて市場環境が悪化。クラブフィッティング販売に特に影響
- ▶ ゴルフ弾道測定器事業は、5月に新モデル機種発売以降順調に進捗。これから最も販売数を予定しているクリスマス商戦を迎える

米国GOLFTECグループ売上高（四半期別）（百万円）



米国GOLFTECグループ売上高（Q3累計）（百万円）

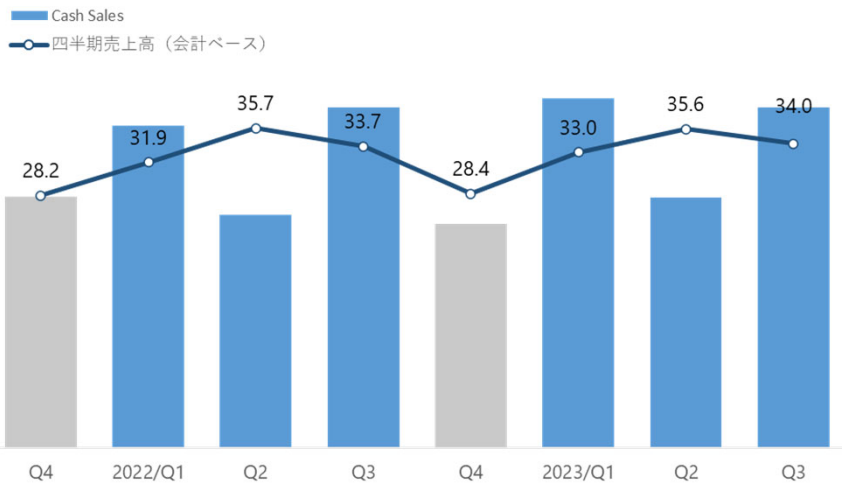
（百万円）	22年	23年	YoY	
米国GOLFTEC 売上高	13,262	17,542	+4,279	+32.3%
■ ゴルフ レッスン	8,986	9,965	+978	+10.9%
■ クラブフィッ ティング販売	3,500	3,720	+220	+6.3%
■ ゴルフ弾道 測定器	236	3,339	+3,102	+1309.7%
■ その他 (FC収入等)	538	516	- 21	- 4.0%

期中平均レート：2022年Q3累計 \$1USD=¥128.30  
2023年Q3累計 \$1USD=¥138.23

## Cash Salesは徐々に回復基調にあるが、8月のセールは苦戦

- ▶ コーチの離職率は徐々に改善しつつあるが依然として例年よりも高水準であり、Cash Salesの進捗に影響。会計上の売上高は、前年Q4におけるCash Sales不足が影響し成長は限定的
- ▶ 例年同様実施した8月のセールはマクロ環境やコーチ不足を主要因として新規顧客獲得に苦戦し、Cash Salesは計画をやや下回る

直営店のCash Salesと売上高（四半期別）（百万ドル）



米国  
GOLFTEC  
前受金

© Golf Digest Online Inc.

米国GOLFTEC売上高（Q3累計）（百万ドル）

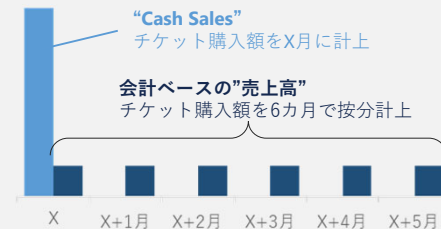
	22年	23年	YoY	
米国GOLFTEC売上高(会計ベース)	101.6	102.9	+1.2	+1.2%

■ Cash Sales 前年比 +4.9%



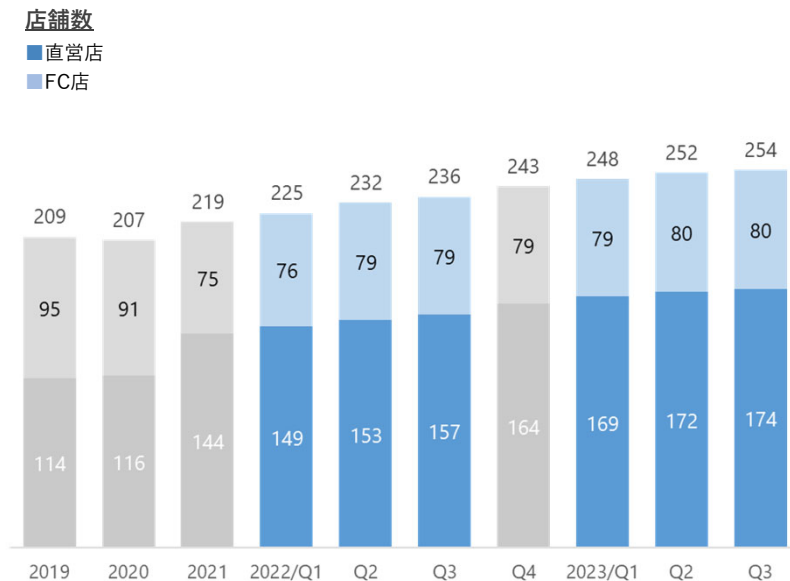
## Cash Salesと四半期売上高（会計ベース）の関係

例）X月に有効期限6カ月のチケットを購入した場合



## 出店戦略はややペースを抑えて進捗

- ▶ 9か月間で米国内に直営店が10店舗純増。今年度中に計15店舗純増の予定
- ▶ FC店舗の業態で、米国以外にも拡大



### Q3累計（9カ月）における出退店

直営店の新規出店 **+10店舗**

FC店の直営化 +1店舗

直営店の退店 -1店舗

FC店の新規出店 **+2店舗**

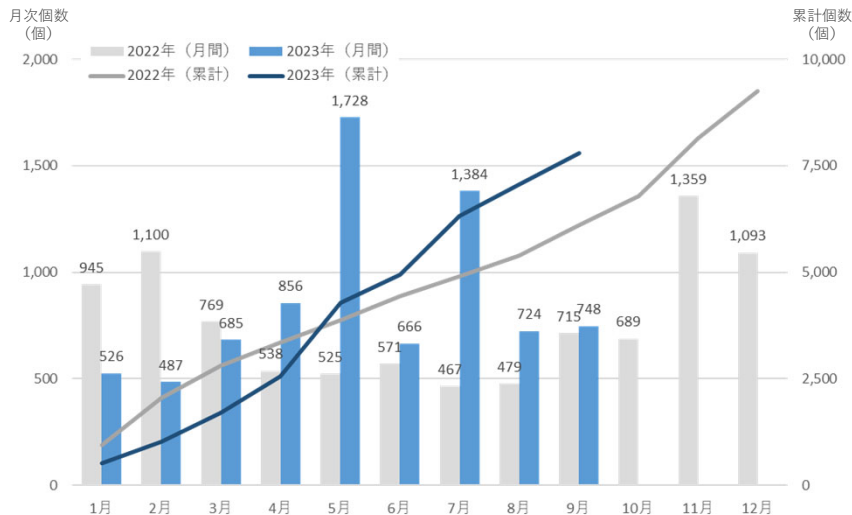
直営化による減少 -1店舗

FC店の閉店 0店舗

## 新機種「SkyTrak+」発売以降、順調に販売が進捗

- ▶ 2023年5月に「SkyTrak+」を発売後の販売台数は前年実績を上回る実績で推移。旧モデル「SkyTrak」、周辺機器「ホームスタジオ」と共に順調に進捗
- ▶ 4Qに最も販売台数を見込むクリスマス商戦を迎える

「SkyTrak」及び「SkyTrak+」の販売台数推移（月次）



ゴルフ弾道測定器事業の売上高推移（月次）



## 事業取得(2022年9月)以降、販売体制の整備・強化が進む

- ▶ 「SkyTrak」「SkyTrak+」「ホームスタジオ機器」等を本格的に販売できる体制が整う

### 物流センター開設

- 「SkyTrak」「SkyTrak+」「ホームスタジオ機器」商材を在庫し、発送。R&D機能も備える
- センター内にマーケティングチームを配置し、「顧客の声」を反映する体制を構築
- 面積：約17,500 SQFT (約1,625㎡)



### システム移行、 Webサイトの開設

- SkyHawke社より、バックエンドシステム、アプリ開発システムの移行が完了
- 今後のシステムアップデートは、自社で実行可能に
- GOLFTEC独自のWebサイトを用いてオーダーが可能に

### 組織体制の確立

- 開発や販売に関するマネジメント層を採用し、強固な組織を確立
- 販売・オペレーション等に関する体制整備も進捗

### カスタマーセンター開設

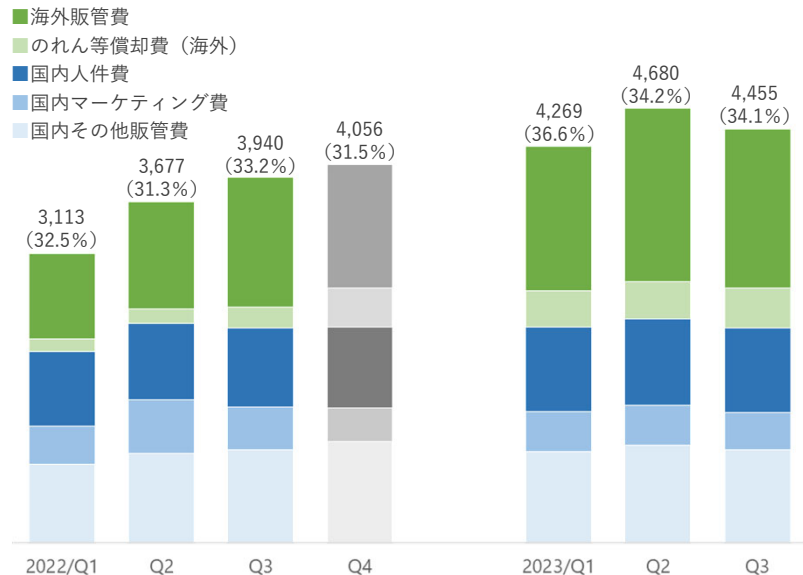
- サービスの充実を目的としたサポート体制を構築

## 連結販管費

### 販管費は環境変化に合わせてコントロール

- ▶ 海外販管費は、ゴルフ弾道測定器事業取得によるのれん及び無形資産償却費の増加、当該事業が加わったことによる販管費の増加、積極的なマーケティング活動、ソフトウェア開発の実施、事業拡大に応じた本部人員増加、期中平均為替レートの上昇等により増加
- ▶ 国内販管費は、営業力強化や顧客獲得のための人員補強や諸費用の増加、人事制度の見直しによる一時的な制度移行費用、物価上昇によるIT費用の増加等がある一方で、下期以降、マーケティング活動の効率化、固定費の見直し等を進めるも、効果は来期以降

販管費（四半期別）（百万円、売上高販管費比率％）



販管費（Q3累計）（百万円）

	22年	23年	前年比	
連結販管費 （売上高比）	10,731 (32.3%)	13,405 (34.9%)	+2,674 (-)	+24.9% (+2.6p)

海外販管費	前年比	+ 47.7%
海外のれん等償却費	前年比	+137.8%
国内人件費	前年比	+ 10.5%
国内マーケティング費	前年比	- 12.5%
国内その他	前年比	+ 8.0%

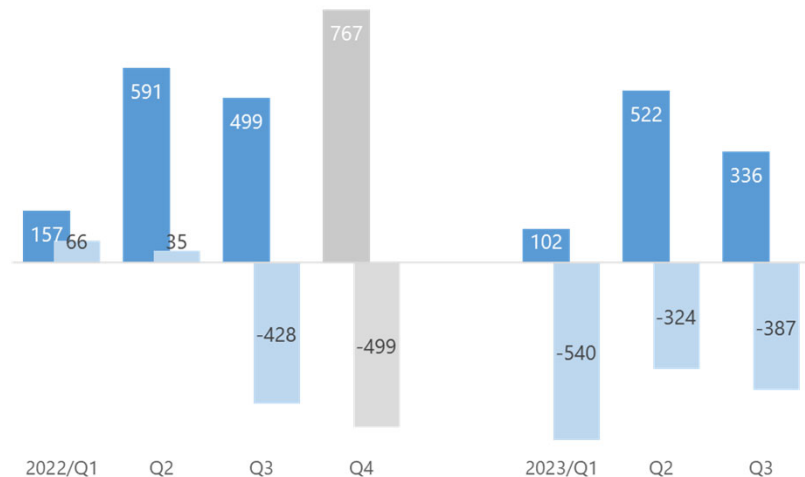
## 連結営業利益

## 国内事業の利益率低下や海外事業におけるのれん等償却費の増加及びゴルフ弾道測定器事業の季節変動による費用先行等で前年比減

- ▶ 国内事業：ゴルフ用品販売の売上総利益率低下及びQ3会計期間におけるゴルフ場予約の送客数減少が影響
- ▶ 海外事業：売上、売上総利益は増加している一方で、のれん及び無形資産償却費の増加、ゴルフ弾道測定器事業の季節性による費用先行を主たる要因として営業損失

営業利益（四半期別）（百万円）

■ 国内営業利益  
■ 海外営業利益



営業利益（Q3累計）（百万円）

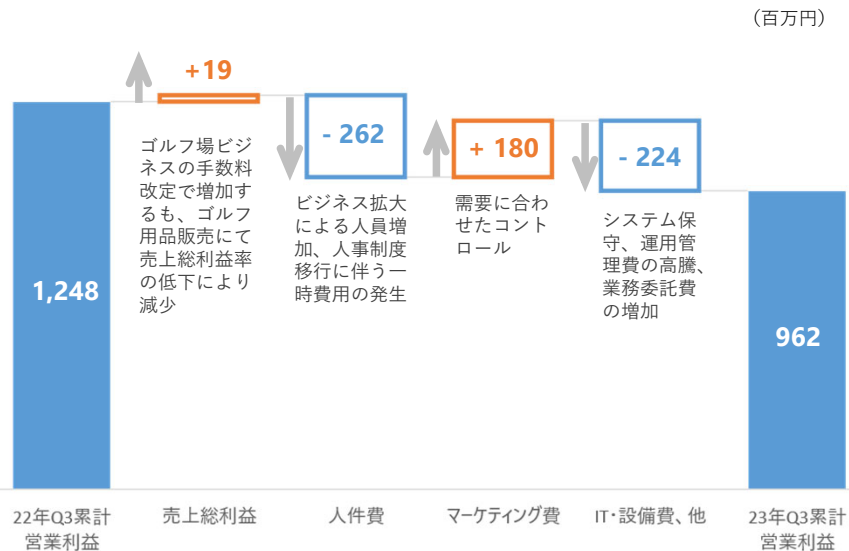
	22年	23年	前年比	
連結営業利益	921	-290	-1,211	- %
■ 国内	1,248	961	- 286	- 23.0%
■ 海外	- 326	- 1,251	- 925	- %

のれん等償却費 **1,331**百万円  
（前年同期は、613百万円）

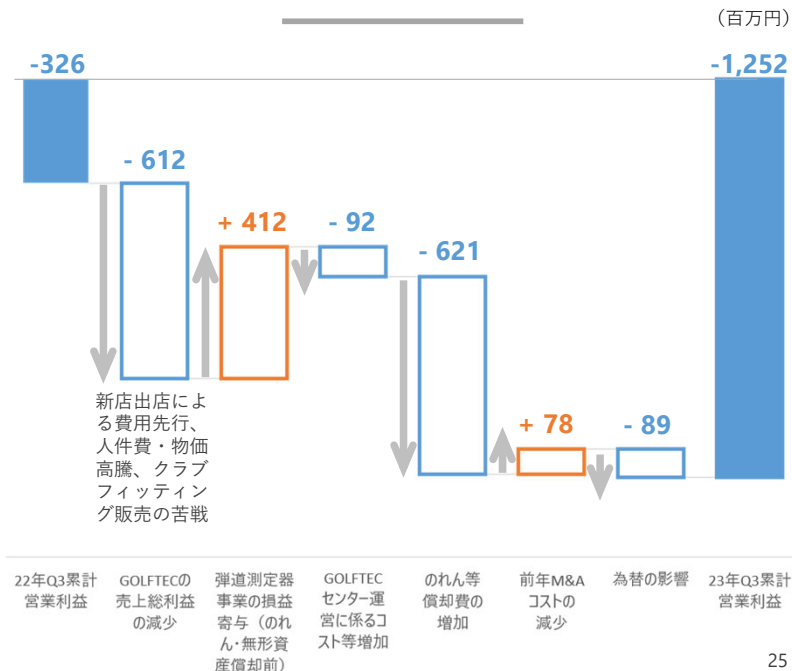


のれん等償却費の増加及びゴルフ弾道測定器事業の季節性による費用先行等により営業損失

国内セグメント



海外セグメント

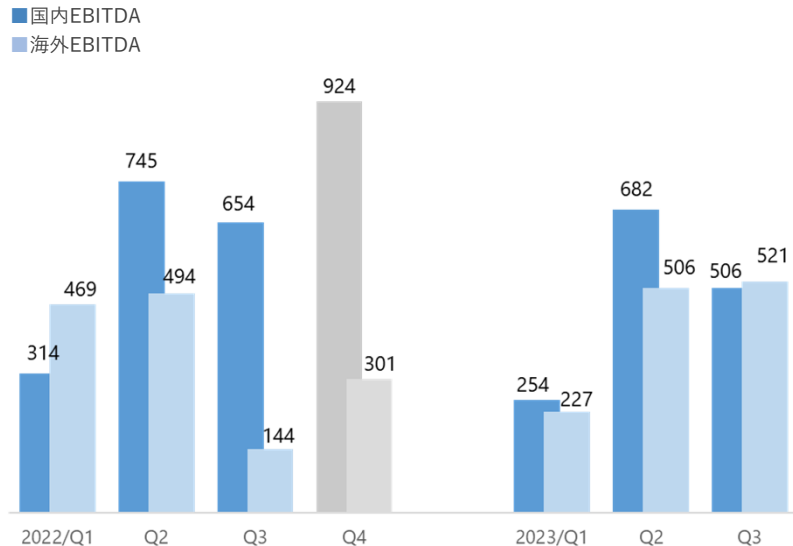


## 連結EBITDA

国内事業の利益率低下による減少はあるものの、ゴルフ弾道測定器事業の進捗により、四半期ごとに海外EBITDAは成長

- ▶ ゴルフ弾道測定器事業は、Q4のクリスマス商戦にて更なる増加を見込む

EBITDA推移（四半期別）（百万円）



EBITDA（Q3累計）（百万円）

	22年	23年	前年比	
連結EBITDA	2,823	2,699	- 123	- 4.4%
■ 国内	1,714	1,444	- 270	- 15.8%
■ 海外	1,108	1,255	+ 146	+ 13.2%

「為替差益」、「助成金収入」及びシンジケートローン関係の「支払利息」が発生

	2022年Q3累計	2023年Q3累計	増減額
営業利益	921	-290	- 1,211
為替差益	377	760	+ 383
助成金収入	8	245	+ 236
その他の営業外収益	13	19	+ 7
支払利息	37	463	+ 425
資金調達費用	257	1	- 255
その他営業外費用	0	1	+ 1
経常利益	1,026	268	- 758
債務免除益	843	—	—
その他の特別利益	0	20	+ 0
固定資産除却損等	39	0	- 39
法人税、法人税等調整額	385	152	- 233
当期純利益	1,446	137	- 1,308

※債務免除益： 2022年2月に特別利益（債務免除益）を計上。詳細は2022年2月15日公表の「特別利益（米子会社の債務免除益）の計上に関するお知らせ」参照  
 ※助成金収入： ERC（Employee Retention Credit）。連邦政府のコロナ救済プランの一つで、雇用継続による税金還付プログラム

- ▶ 期末為替レートの上昇により、全体として各資産、負債項目の残高が増加
- ▶ 米国ゴルフテックにおける新規出店、ゴルフ練習場事業の拡大により有形固定資産が増加

(百万円)	2022年末		2023年Q3末		
		(構成比)		(前期末比)	(構成比)
<b>流動資産</b>	<b>14,143</b>	32%	<b>15,121</b>	+ 977	32%
現預金	2,421		<b>2,022</b>	- 399	
売掛金	3,063		<b>3,243</b>	+ 179	
商品	6,238		<b>6,996</b>	+ 757	
その他流動資産	2,421		<b>2,860</b>	+ 440	
<b>固定資産</b>	<b>29,381</b>	68%	<b>32,591</b>	+ 3,210	68%
有形固定資産	13,712		<b>15,802</b>	+ 2,090	
無形固定資産	14,748		<b>15,736</b>	+ 988	
(うち、のれん)	8,479		<b>8,832</b>	+ 353	
投資その他の資産	920		<b>1,052</b>	+ 131	
<b>総資産</b>	<b>43,524</b>	100%	<b>47,712</b>	+ 4,187	100%

	2022年末		2023年Q3末		
		(構成比)		(前期末比)	(構成比)
<b>流動負債</b>	<b>19,926</b>	46%	<b>23,686</b>	+ 3,759	50%
買掛金	2,893		<b>3,254</b>	+ 360	
短期借入金	7,117		<b>8,208</b>	+ 1,090	
契約負債(前受金)	5,562		<b>6,696</b>	+ 1,134	
その他の流動負債	4,354		<b>5,528</b>	+ 1,175	
<b>固定負債</b>	<b>21,999</b>	51%	<b>22,414</b>	+ 414	47%
長期借入金	12,961		<b>12,295</b>	- 665	
その他固定負債	9,038		<b>10,119</b>	+ 1,079	
<b>負債合計</b>	<b>41,925</b>	96%	<b>46,100</b>	+ 4,174	97%
<b>純資産合計</b>	<b>1,598</b>	4%	<b>1,612</b>	+ 13	3%
株主資本合計	1,226		<b>1,190</b>	- 36	
その他包括利益累計額	347		<b>379</b>	+ 32	
新株予約権	25		<b>42</b>	+ 17	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>43,524</b>	100%	<b>47,712</b>	+ 4,187	100%

## IT投資、設備投資等、以下を実施

### 海外事業 新規事業

#### 海外事業：12.7百万USD

- ❖ 米国GOLFTECの直営店新規出店+10店舗、FC店舗買戻し、既存店のリニューアル
- ❖ SkyTrakに関するソフトウェア開発等

#### 国内新規事業：2.2億円

- ❖ トップトレーサー・レンジの新規導入等

### 国内事業

#### 国内事業：5.5億円

- ❖ ゴルフ場ビジネス関連システムの改修
- ❖ サービス強化のための投資

### 株主還元

2023年12月期

中間配当 4.0円 期末配当は 未定



## 昨今の業況に応じて、通期見通しを修正

- ▶ 国内市場における需要減退を背景に、国内ゴルフ用品販売における売上総利益率の低迷が続く見込み
- ▶ 海外における「SkyTrak」に関して、ここまで順調に販売が進んできた新機種「StyTrak+」が、初めて最も販売が進むクリスマス商戦を迎えるため、売上高のボラティリティが大きいこと及び経験則による予測が困難であるため、海外セグメントにおける業績見通しをレンジ形式に変更
- ▶ 海外において、物価上昇や利上げ等のマクロ環境の影響に加えて、米国GOLFTEC自体のコーチ不足も相まって、8月に実施したセールにて苦戦。Cash Salesは計画を下回り、今後のゴルフレッスン及びクラブフィッティング販売の売上に影響する見込み
- ▶ 販管費は固定費削減、マーケティングコストの見直し等を継続的に行うも、その効果が今期業績に与える影響は限定的
- ▶ 昨今の為替動向を加味し、期中平均レートを1 USD = 123.0円から1 USD = 139.0円に変更。また、期末日レートは1 USD = 145.0円と設定

	2022年12月期 実績	2023年12月期 修正前予想	2023年12月期 修正後予想	修正前予想差異 (0内は上限数値との比較)	中期経営計画 (2021~2023年)
売上高	46,090	53,000	52,300 ~ 53,300	- 700 ~ + 300 (+ 0.6%)	43,500
(国内)	27,593	30,000	28,300	- 1,700 (- 5.7%)	30,000
(海外)	18,496	23,000	24,000 ~ 25,000	+ 1,000 ~ + 2,000 (+ 8.7%)	13,500
EBITDA	4,049	5,800	4,120 ~ 4,500	- 1,680 ~ - 1,300 (- 22.4%)	5,000
(国内)	2,639	3,150	2,200	- 950 (- 30.2%)	3,500
(海外)	1,409	2,650	1,920 ~ 2,300	- 730 ~ - 350 (- 13.2%)	1,500
営業利益	1,189	2,050	100 ~ 555	- 1,950 ~ - 1,495 (- 72.9%)	2,500
(国内)	2,015	2,500	1,600	- 900 (- 36.0%)	2,700
(海外)	-825	-450	-1,500 ~ -1,045	- 1,050 ~ - 595 (- %)	-200
経常利益	-175	1,226	380 ~ 700	- 846 ~ - 526 (- 42.9%)	
当期純利益	339	550	100 ~ 500	- 450 ~ - 50 (- 9.1%)	

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用。2021年実績及び2021年に公表した中期経営計画は当該基準等を適用した場合の試算金額。

※期中平均レート：2021年 \$ 1USD = ¥109.90、2022年 \$ 1USD = ¥131.63、2023年修正前予想 1USD = ¥123.00、2023年修正後予想 1USD = ¥139.00

※のれん等償却費：米国GOLFTEC取得時に認識したのれん及び無形資産、FC店買戻し時に認識したのれん、ゴルフ弾道測定器事業取得時に認識したのれん及び無形資産の償却費

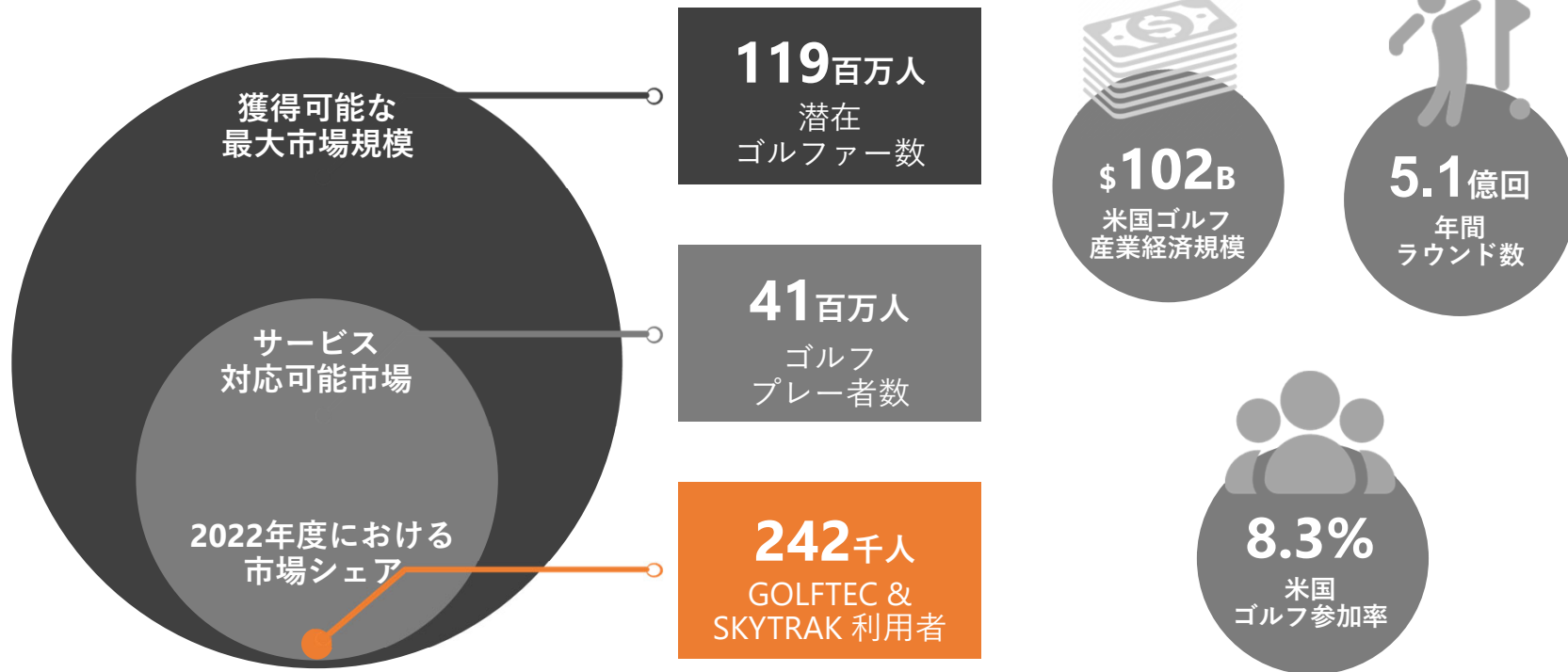


CHAPTER

03

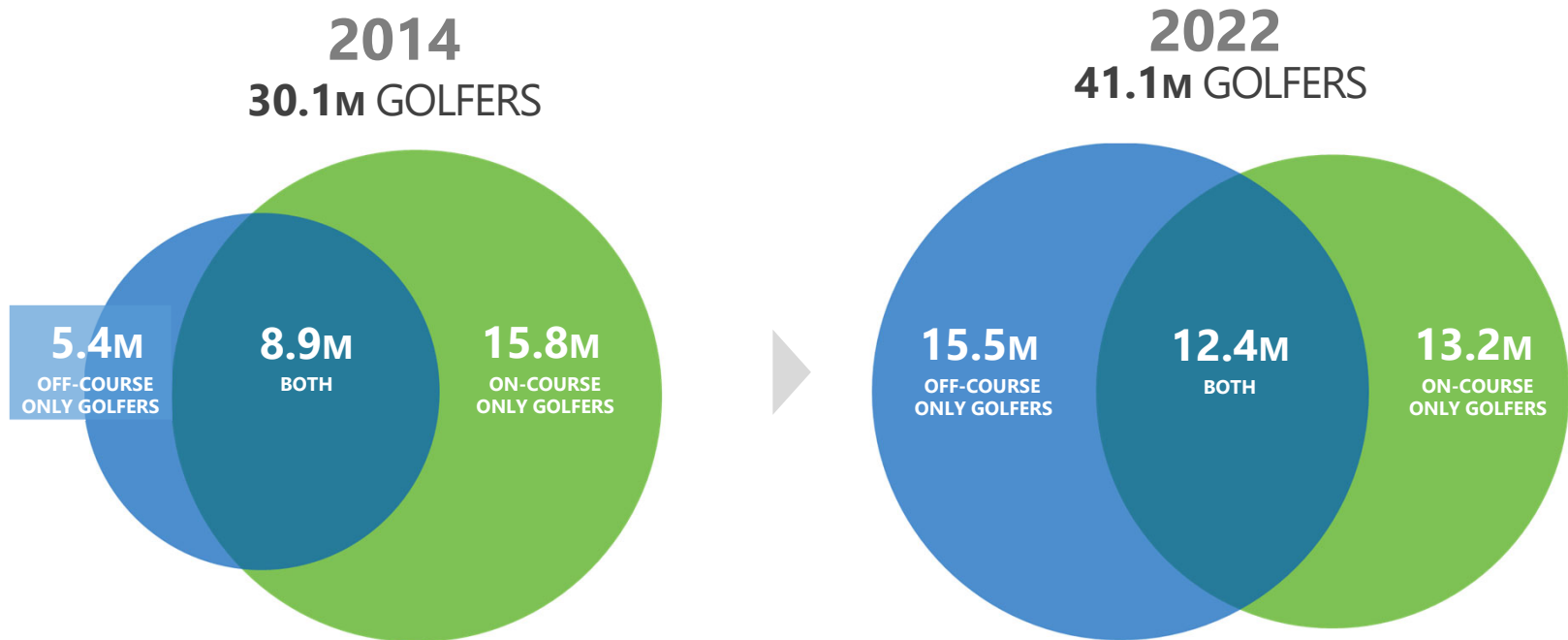
## 参考資料

(2023年12月期Q2決算説明資料より再掲)



# 米国ゴルフ人口拡大中

## OFFコースゴルファーが急増

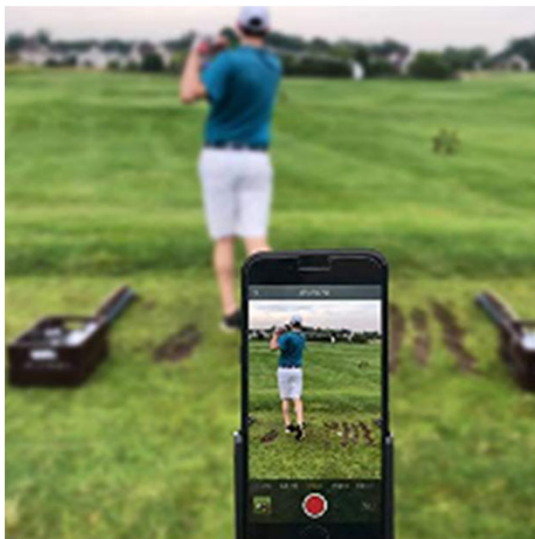


# 米国GOLFTECグループの“GOLFTEC ANYWHERE構想”

いつでもどこでも世界クラスの体験を  
上達を求めるあらゆるゴルファーへ



個人レッスンで



屋外でスマホから



自宅で

世界各国に **252**店舗出店



**37**

INTERNATIONAL  
CENTERS

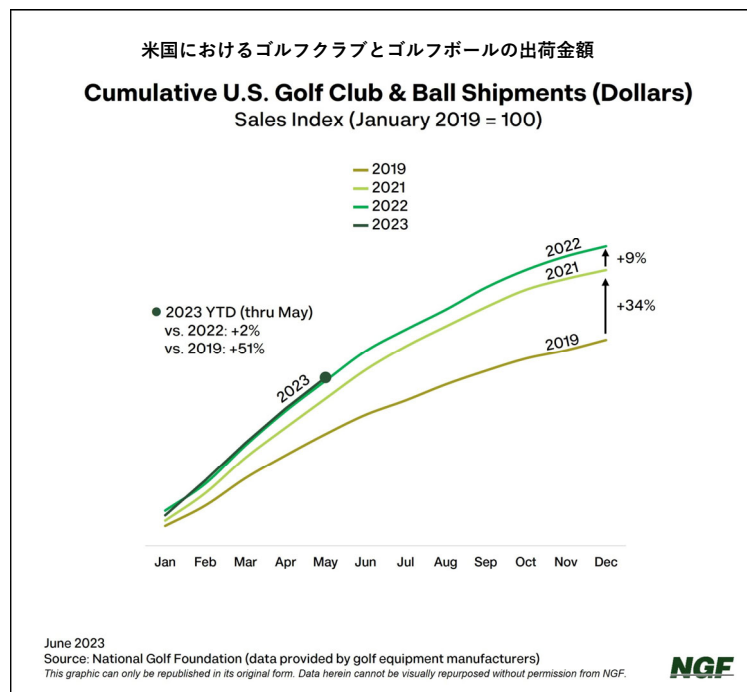
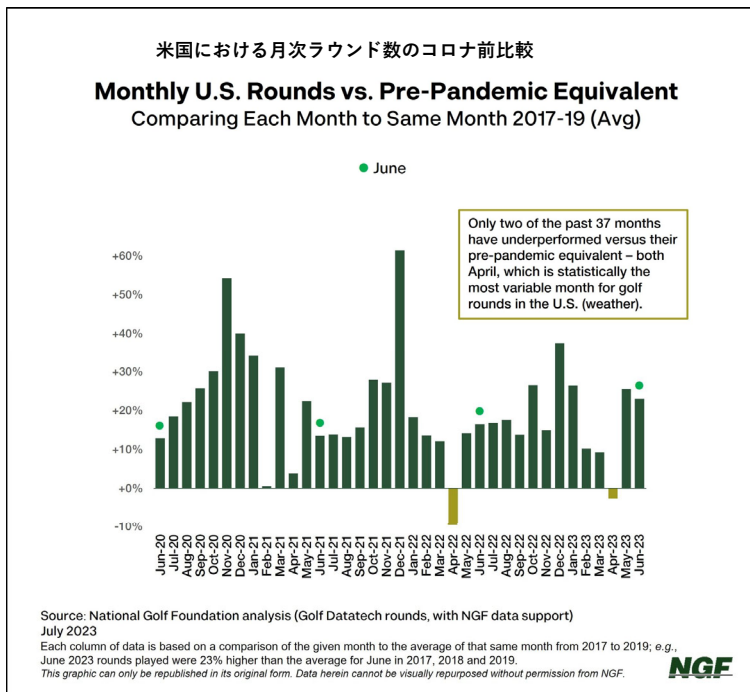


**750+**



# (参考) 米国における足元の事業環境

ラウンド数、用品出荷額、共にコロナ前を上回る推移を継続



■国内セグメント

■海外セグメント

ゴルフ用品  
販売

- ゴルフ用品販売
- ■ GOLFTECにおけるクラブフィッティング販売

ゴルフ場  
ビジネス

- 送客サービス
- ゴルフ場向けシステム販売等

ゴルフ  
レッスン

- ■ GOLFTECスタジオにおけるインドアレッスン

ゴルフ弾道  
測定器

- ■ ゴルフ弾道測定器事業

その他

- メディア事業（広告）
- ゴルフ練習場事業（トップトレーサーレンジ）
- 茅ヶ崎ゴルフリンクス運営
- ■ その他

 **PLAY YOUR LIFE**

**GDO**

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン